

# 協働テーマ

障害のある方でもeスポーツを気軽に楽しめる機器（アクセシビリティデバイス）を開発し、ユニバーサルeスポーツの普及啓発につなげたい！

## 課題



- 現在、社会に存在する障害のある方向けのeスポーツ用のアクセシビリティデバイスの実態を調査
- 障害の状態に応じた使用方法の検討を行い、障害のある方のアクセシビリティに配慮したデバイスを開発
  - ※障害のある操作者のニーズに合わせてカスタマイズできるようなデバイス
- デバイスを工夫することで障害の有無や年齢、性別に関わらず、誰もが対等に競い合える「ユニバーサルeスポーツ」を普及啓発

## 背景

### 【これまでの取組】

- 障害のある方とない方が対等に競い合える場として「パラeスポーツプレイヤーとのエキシビジョンマッチ」等を初開催（R7）
  - ※eスポーツは、健常者と障害者が垣根なく活躍できるコンテンツ
  - ※[東京eスポーツフェスタ2026「パラeスポーツプレイヤーとのエキシビジョンマッチ」](#)

### 【課題】

- 社会に流通しているデバイスは多くはなく、障害のある方がデバイスの工夫によりeスポーツができることや健常者と対等に対戦できることも知らない状況。そのことが、スポーツ参加や興味・関心への障壁の一つとなっている。

### 【ターゲット】

- 障害のある方をターゲットとし、eスポーツ用のアクセシビリティデバイスを開発することで、ユニバーサルeスポーツの認知獲得や障害のある方のスポーツ参加を目指したい。

## 現場からのコメント



- 開発に当たっては、作業療法士・デジタルアクセシビリティアドバイザーや検証に協力いただける在宅の障害当事者等もご紹介可能です。
- 年度内の段階ではプロトタイプを作成を考慮しており、お披露目の場も検討させていただきます。

## 現場情報

※現場への直接のご連絡は行わないでください

スポーツ推進本部  
(パラスポーツ課)

パラスポーツ施策の推進、パラスポーツの場の確保、デジタル技術を活用した障害者のスポーツ参加等に取り組んでいる。